

3 特別会計及び企業会計当初予算の状況

特別会計全体の当初予算は、表 14 のとおり 1 億 9 千万円増の 120 億 4 千万円を計上しました。
 国民健康保険特別会計は、6 千万円減の 53 億 5 千万円を計上しました。
 後期高齢者医療特別会計は、4 千万円増の 9 億円を計上しました。
 介護保険特別会計は、1 億 1 千万円増の 37 億 3 千万円を計上しました。
 農業集落排水事業特別会計は、2 千万円減の 2 億 7 千万円を計上しました。
 下水道事業特別会計は、1 億 1 千万円増の 17 億 9 千万円を計上しました。
 企業会計の当初予算は、表 15 のとおり 4 千万円減の 18 億円を計上しました。
 詳細は、各会計の項目をご覧ください。

表 14 特別会計の当初予算状況 (単位：千円、%)

区 分	平成29年度 予 算 額 A	平成28年度 予 算 額 B	比 較	
			増 減 額 A-B	増 減 率 (A-B) / B
国 民 健 康 保 険	5,351,000	5,410,000	△ 59,000	△ 1.1
後 期 高 齢 者 医 療	900,600	857,800	42,800	5.0
介 護 保 険	3,733,700	3,620,500	113,200	3.1
農 業 集 落 排 水 事 業	270,100	291,400	△ 21,300	△ 7.3
下 水 道 事 業	1,785,200	1,670,300	114,900	6.9
合 計	12,040,600	11,850,000	190,600	1.6

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

表 15 企業会計の当初予算状況 (単位：千円、%)

区 分	平成29年度 予 算 額 A	平成28年度 予 算 額 B	比 較	
			増 減 額 A-B	増 減 率 (A-B) / B
水 道 事 業	1,804,585	1,847,033	△ 42,448	△ 2.3

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

(1) 国民健康保険特別会計当初予算の状況

平成29年度の当初予算は、表16、図18のとおり6千万円減の53億5千万円を計上しました。

歳入予算では、療養給付費交付金が8千万円の減となりました。前期高齢者交付金が8千万の増となりました。

歳出予算では、療養給付費などの保険給付費が5千万円の減となりました。

なお、予算規模の推移、一般会計からの繰入金の推移は、図17、図19をご覧ください。

表16 国民健康保険特別会計の科目別予算状況

歳入予算

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
国民健康保険料	925,583	17.3	960,565	17.8	△ 34,982	△ 3.6
一 部 負 担 金	2	0.0	2	0.0	0	0.0
使用料及び手数料	251	0.0	372	0.0	△ 121	△ 32.5
国 庫 支 出 金	870,897	16.3	899,957	16.6	△ 29,060	△ 3.2
療養給付費交付金	138,884	2.6	220,058	4.1	△ 81,174	△ 36.9
前期高齢者交付金	1,600,000	29.9	1,520,000	28.1	80,000	5.3
県 支 出 金	213,258	4.0	199,848	3.7	13,410	6.7
共 同 事 業 交 付 金	1,090,000	20.4	1,087,252	20.1	2,748	0.3
繰 入 金	256,717	4.8	266,558	4.9	△ 9,841	△ 3.7
繰 越 金	250,000	4.7	250,000	4.6	0	0.0
諸 収 入	5,408	0.1	5,388	0.1	20	0.4
歳 入 合 計	5,351,000	100.0	5,410,000	100.0	△ 59,000	△ 1.1

歳出予算

(単位：千円、%)

区 分	平成 29 年度		平成 28 年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
総 務 費	70,224	1.3	62,164	1.1	8,060	13.0
保 険 給 付 費	3,381,142	63.2	3,435,120	63.5	△ 53,978	△ 1.6
老人保健拠出金	51	0.0	51	0.0	0	0.0
後期高齢者支援金	550,100	10.3	557,100	10.3	△ 7,000	△ 1.3
前期高齢者納付金	1,100	0.0	1,100	0.0	0	0.0
介 護 納 付 金	200,000	3.7	200,000	3.7	0	0.0
共 同 事 業 拠 出 金	1,090,003	20.4	1,088,003	20.1	2,000	0.2
保 健 事 業 費	47,629	0.9	49,228	0.9	△ 1,599	△ 3.2
公 債 費	750	0.0	750	0.0	0	0.0
諸 支 出 金	1	0.0	6,484	0.1	△ 6,483	△ 100.0
予 備 費	10,000	0.2	10,000	0.2	0	0.0
歳 出 合 計	5,351,000	100.0	5,410,000	100.0	△ 59,000	△ 1.1

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

図 17 国民健康保険特別会計の予算規模の推移

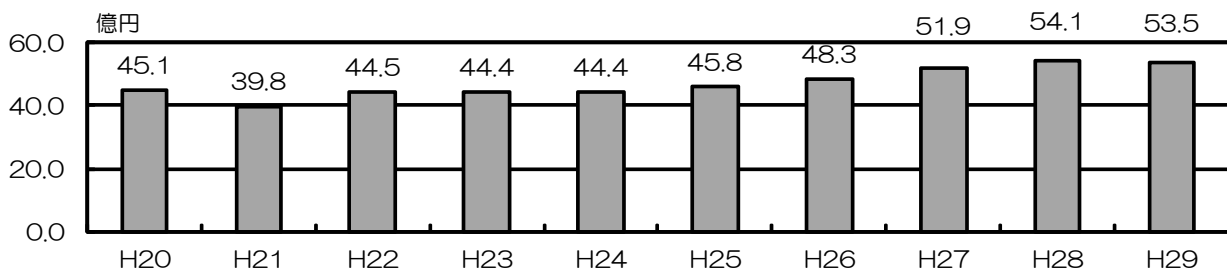


図 18 国民健康保険特別会計の科目別予算状況

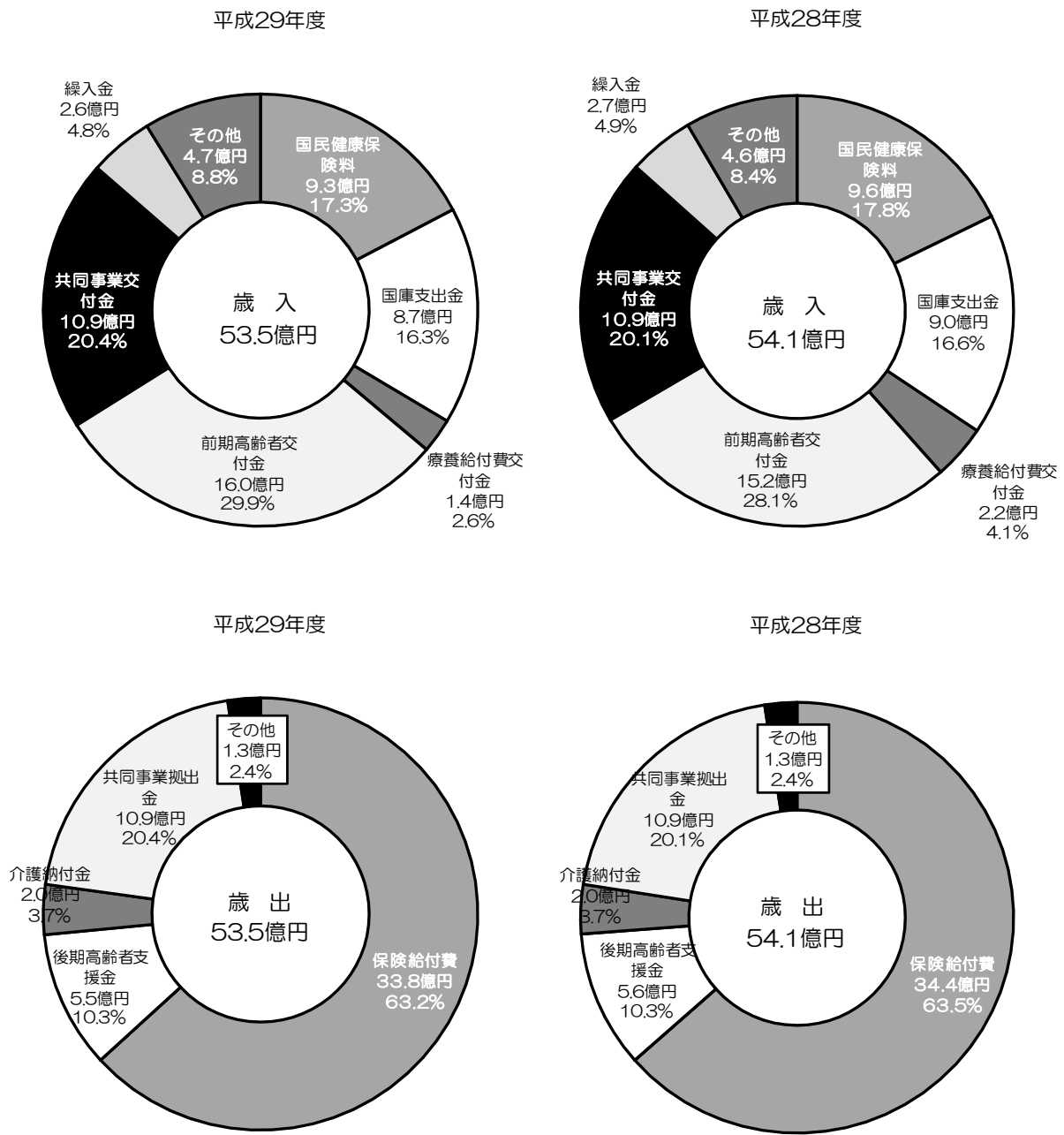
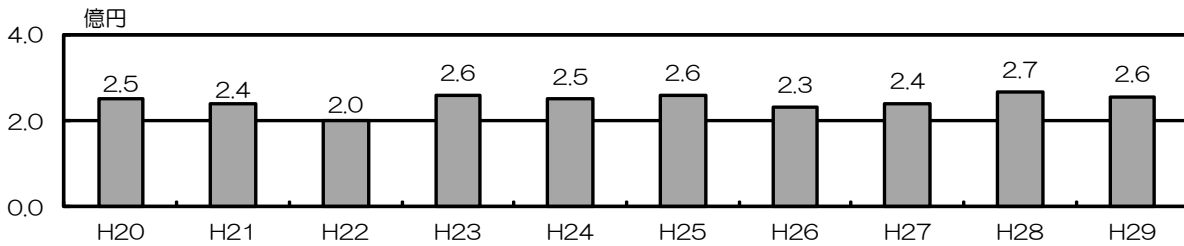


図 19 一般会計からの当初予算繰入金の推移



注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

(2) 後期高齢者医療特別会計当初予算の状況

平成 29 年度の当初予算は、表 17、図 21 のとおり 4 千万円増の 9 億円を計上しました。

歳入予算では、後期高齢者医療保険料が、1 千 2 百万円の増となりました。これは、特別徴収分、普通徴収分ともに増となったためです。

歳出予算では、事業運営に必要な後期高齢者医療広域連合への納付金が 4 千 1 百万円の増となりました。

なお、予算規模の推移、一般会計からの繰入金の推移は、図 20、図 22 をご覧ください。

表 17 後期高齢者医療特別会計の科目別予算状況

歳入予算 (単位：千円、%)

区 分	平成 29 年度		平成 28 年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	342,740	38.1	330,795	38.6	11,945	3.6
使用料及び手数料	50	0.0	50	0.0	0	0.0
繰 入 金	556,158	61.8	526,302	61.4	29,856	5.7
繰 越 金	1,000	0.1	1	0.0	999	99,900.0
諸 収 入	652	0.1	652	0.1	0	0.0
歳 入 合 計	900,600	100.0	857,800	100.0	42,800	5.0

歳出予算 (単位：千円、%)

区 分	平成 29 年度		平成 28 年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
総 務 費	22,473	2.5	21,353	2.5	1,120	5.2
後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金	876,127	97.3	834,796	97.3	41,331	5.0
諸 支 出 金	1,000	0.1	651	0.1	349	53.6
予 備 費	1,000	0.1	1,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	900,600	100.0	857,800	100.0	42,800	5.0

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

図 20 後期高齢者医療特別会計の予算規模の推移

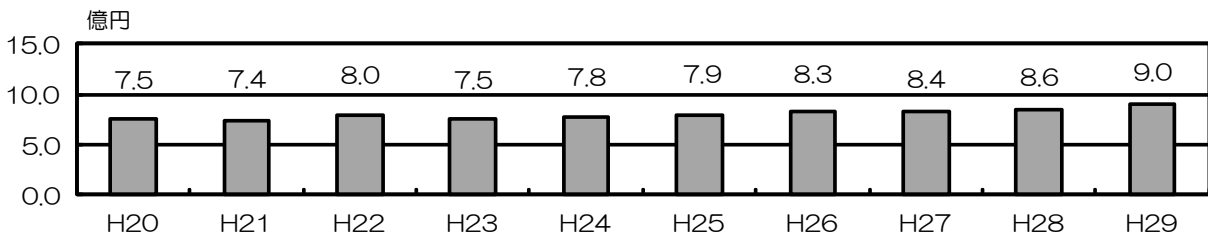


図 21 後期高齢者医療特別会計の科目別予算状況

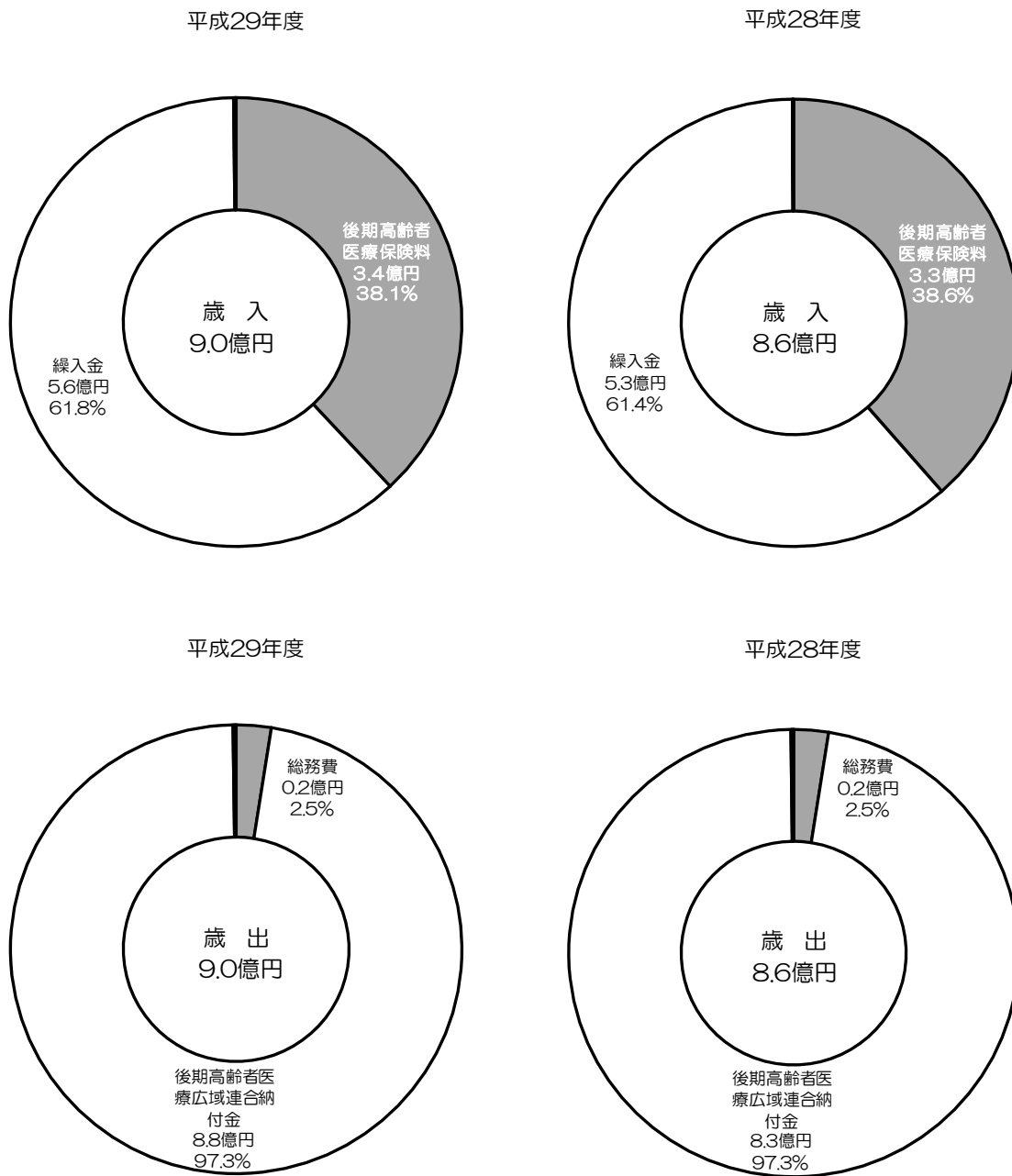
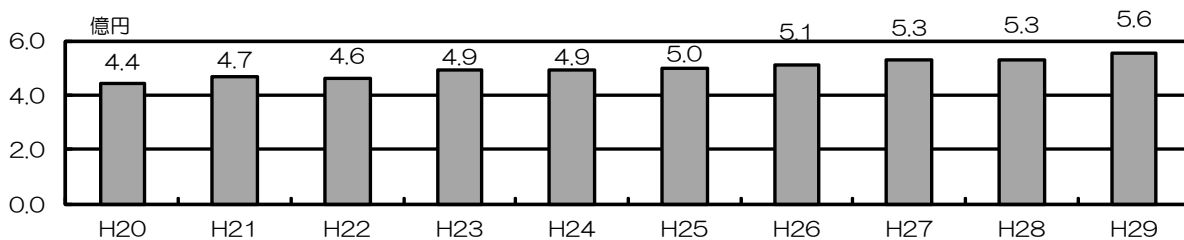


図 22 一般会計からの当初予算繰入金の推移



注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

(3) 介護保険特別会計当初予算の状況

平成29年度の当初予算は、表18、図24のとおり1億1千万円増の37億3千万円を計上しました。

歳入予算では、保険料が2千万円、介護給付費負担金や調整交付金などの国庫支出金が3千万円、支払基金交付金が2千万円、介護給付費負担金などの県支出金が2千万円の増となりました。これらは、保険給付費の増加や地域支援事業費の拡大に伴うものです。一般会計からの繰入金は2千万円の増となりました。

歳出予算では、保険給付費が、7千万円の増となりました。これは、介護サービス給付の件数増や市内介護施設の増によるものです。地域支援事業費は、4千万円の増となりました。これは、今まで全国一律で行ってきた介護予防事業を、市独自で介護予防・日常生活支援総合事業として拡大し、サービスの多様化を図るためのものです。

なお、予算規模の推移、一般会計からの繰入金の推移は、図23、図25をご覧ください。

表18 介護保険特別会計の科目別予算状況

歳入予算

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
保 険 料	801,229	21.5	777,061	21.5	24,168	3.1
分担金及び負担金	4,750	0.1	4,641	0.1	109	2.3
使用料及び手数料	1	0.0	1	0.0	0	0.0
国 庫 支 出 金	906,874	24.3	875,413	24.2	31,461	3.6
支 払 基 金 交 付 金	966,793	25.9	944,009	26.1	22,784	2.4
県 支 出 金	453,440	12.1	437,710	12.1	15,730	3.6
財 産 収 入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
繰 入 金	599,108	16.0	580,160	16.0	18,948	3.3
繰 越 金	1,500	0.0	1,500	0.0	0	0.0
諸 収 入	4	0.0	4	0.0	0	0.0
歳 入 合 計	3,733,700	100.0	3,620,500	100.0	113,200	3.1

歳出予算

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
総 務 費	94,399	2.5	89,581	2.5	4,818	5.4
保 険 給 付 費	3,342,808	89.5	3,275,487	90.5	67,321	2.1
地 域 支 援 事 業 費	275,926	7.4	233,347	6.4	42,579	18.2
公 債 費	9,567	0.3	9,570	0.3	△3	△0.0
諸 支 出 金	1,000	0.0	2,514	0.1	△1,514	△60.2
予 備 費	10,000	0.3	10,000	0.3	0	0.0
基 金 積 立 金	0	0.0	1	0.0	△1	皆減
歳 出 合 計	3,733,700	100.0	3,620,500	100.0	113,200	3.1

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

図 23 介護保険特別会計の予算規模の推移



図 24 介護保険特別会計の科目別予算状況

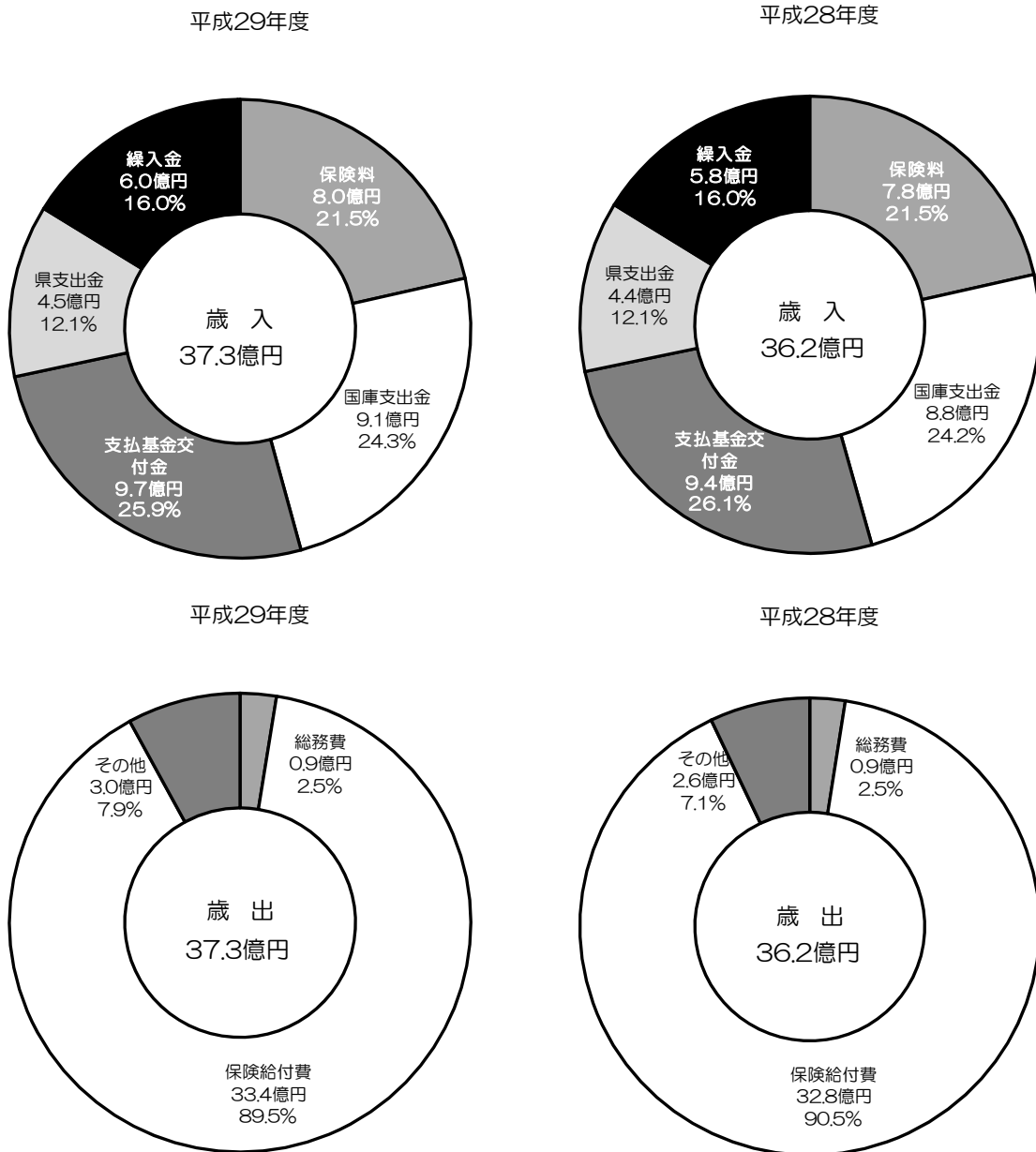
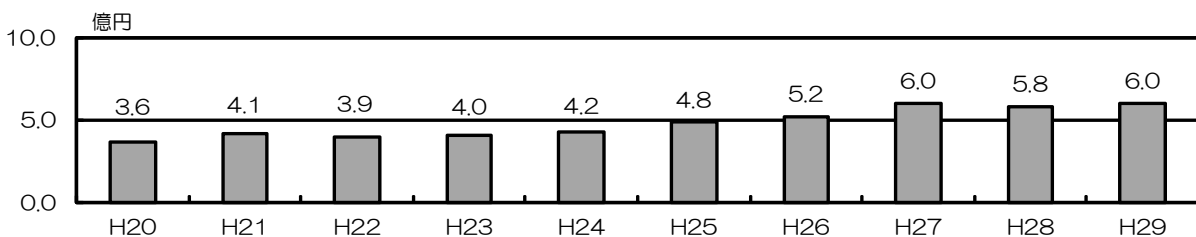


図 25 一般会計からの当初予算繰入金の推移



注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

(4) 農業集落排水事業特別会計当初予算の状況

平成 29 年度の当初予算は、表 19、図 27 のとおり 2 千万円減の 2 億 7 千万円を計上しました。

歳入予算では、県支出金が、1 千万円の減となりました。これは、機能強化対策事業補助金が終了したためです。市債は 6 百万円を計上しました。地方公営企業法適化業務の財源として借入れます。

歳出予算では、施設費が、2 千万円の減となりました。これは、機能強化対策事業が終了したことによるものです。

なお、予算規模の推移、一般会計からの繰入金の推移は、図 26、図 28 をご覧ください。

表 19 農業集落排水事業特別会計の科目別予算状況

歳入予算 (単位：千円、%)

区 分	平成 29 年度		平成 28 年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
分担金及び負担金	900	0.3	900	0.3	0	0.0
使用料及び手数料	52,372	19.4	54,269	18.6	△ 1,897	△ 3.5
繰 入 金	209,827	77.7	208,930	71.7	897	0.4
繰 越 金	1,000	0.4	1,000	0.3	0	0.0
諸 収 入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
市 債	6,000	2.2	16,300	5.6	△ 10,300	△ 63.2
県 支 出 金	0	0.0	10,000	3.4	△ 10,000	皆減
歳 入 合 計	270,100	100.0	291,400	100.0	△ 21,300	△ 7.3

歳出予算 (単位：千円、%)

区 分	平成 29 年度		平成 28 年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
施 設 費	136,461	50.5	157,681	54.1	△ 21,220	△ 13.5
公 債 費	132,639	49.1	132,719	45.5	△ 80	△ 0.1
予 備 費	1,000	0.4	1,000	0.3	0	0.0
歳 出 合 計	270,100	100.0	291,400	100.0	△ 21,300	△ 7.3

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

図 26 農業集落排水事業特別会計の予算規模の推移

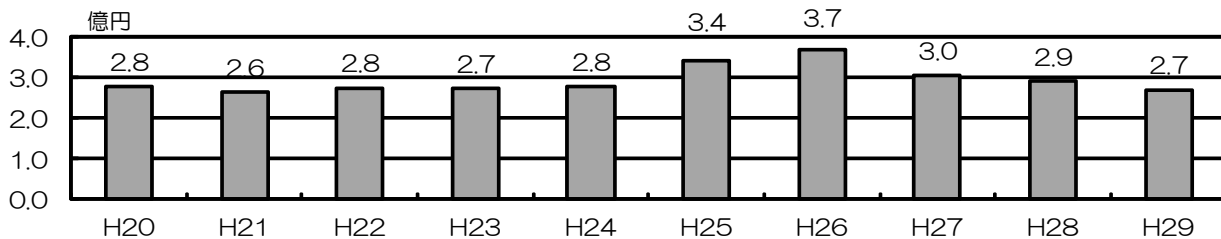


図 27 農業集落排水事業特別会計の科目別予算状況

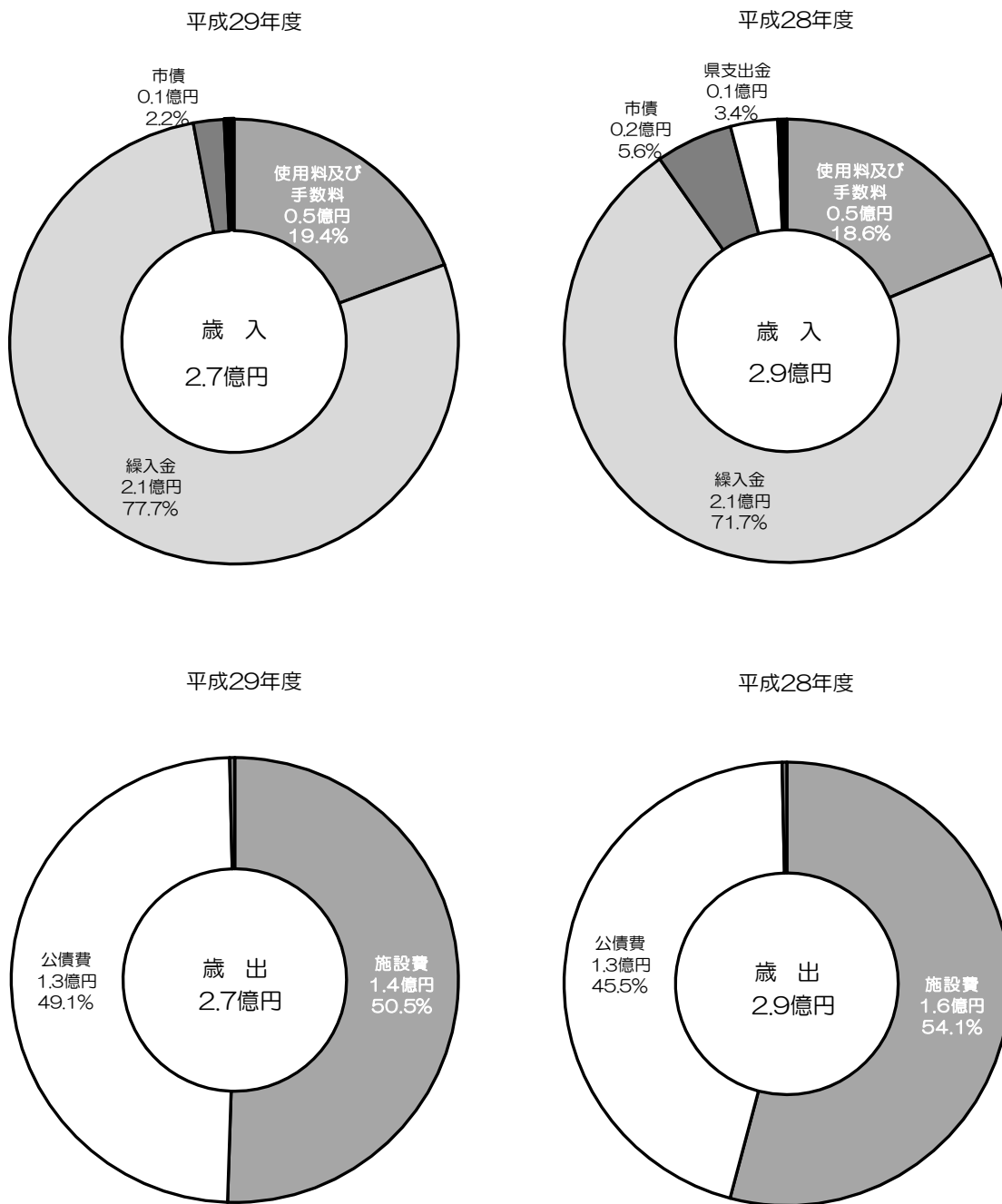
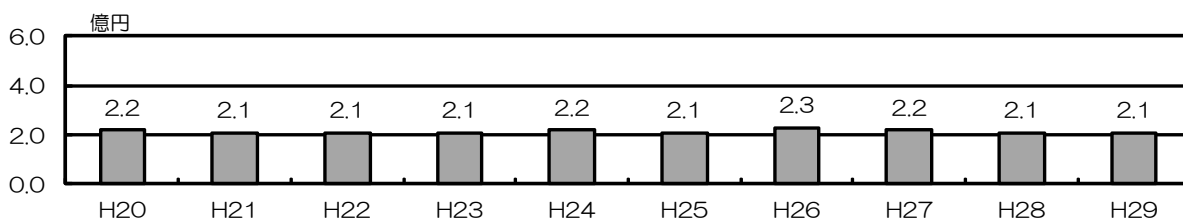


図 28 一般会計からの当初予算線入金の推移



注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

(5) 下水道事業特別会計当初予算の状況

平成29年度の当初予算は、表20、図30のとおり1億1千万円増の17億9千万円を計上しました。

歳入予算では、国庫支出金が、6千万円の増となりました。これは、農業集落排水を公共下水道に接続するための事業に係る社会資本整備総合交付金の増によるものです。一般会計からの繰入金も1千万円の減となりました。市債は、1億2千万円を計上しました。地方公営企業法適化業務や農業集落排水を公共下水道へ接続する事業、県の北勢沿岸流域下水道事業に対する負担金などの財源として借入れます。

歳出予算では、事業費が、1億2千万円の増となりました。これは、農業集落排水を公共下水道に接続するための事業の増によるものです。

なお、予算規模の推移、一般会計からの繰入金の推移は、図29、図31をご覧ください。

表20 下水道事業特別会計の科目別予算状況

歳入予算 (単位：千円、%)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
分担金及び負担金	15,637	0.9	15,637	0.9	0	0.0
使用料及び手数料	477,425	26.7	473,518	28.3	3,907	0.8
国 庫 支 出 金	68,000	3.8	7,000	0.4	61,000	871.4
県 支 出 金	609	0.0	609	0.0	0	0.0
繰 入 金	1,103,228	61.8	1,116,635	66.9	△ 13,407	△ 1.2
繰 越 金	1,000	0.1	1,000	0.1	0	0.0
諸 収 入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
市 債	119,300	6.7	55,900	3.3	63,400	113.4
歳 入 合 計	1,785,200	100.0	1,670,300	100.0	114,900	6.9

歳出予算 (単位：千円、%)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
事 業 費	837,949	46.9	721,837	43.2	116,112	16.1
公 債 費	946,251	53.0	947,463	56.7	△ 1,212	△ 0.1
予 備 費	1,000	0.1	1,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	1,785,200	100.0	1,670,300	100.0	114,900	6.9

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

図29 下水道事業特別会計の予算規模の推移

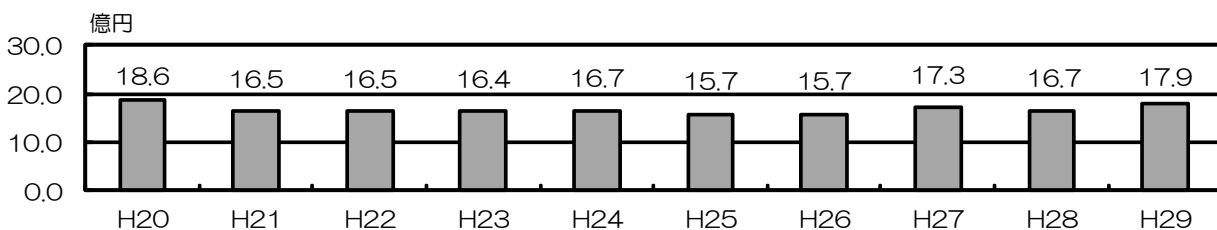


図 30 下水道事業特別会計の科目別予算状況

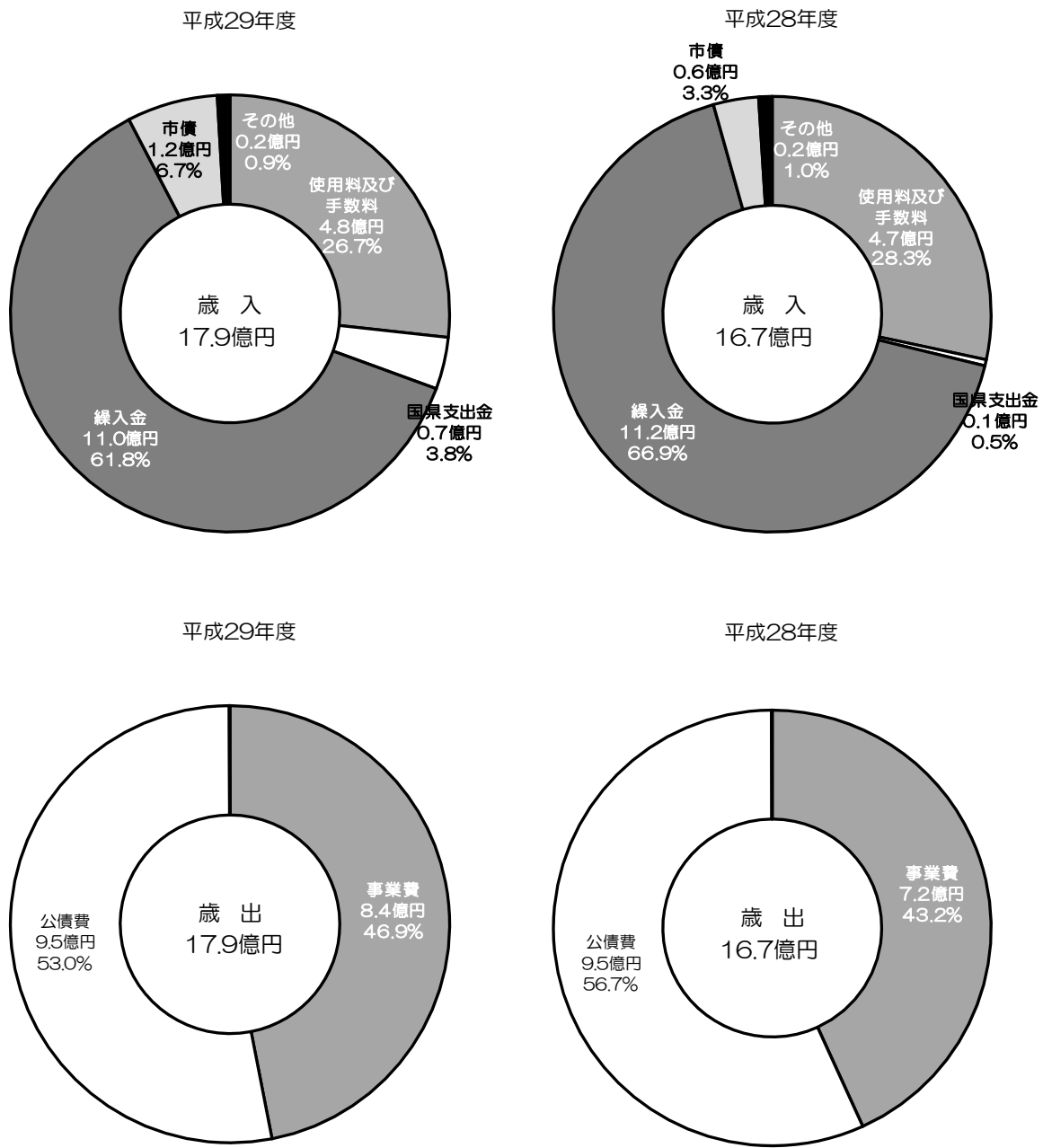
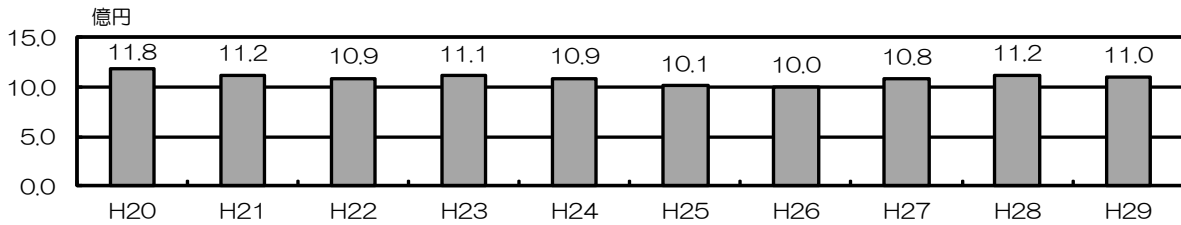


図 31 一般会計からの当初予算線入金の推移



注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

(6) 水道事業会計当初予算の状況

平成29年度の当初予算は、表21、表22、図32、図33のとおり収益的支出10億円と資本的支出8億円で18億円を計上しました。前年度と比較すると4千万円の減となりました。

収益的収入予算では、営業外収益が、2百万円の減となりました。これは、企業債利息の減に伴う一般会計補助金の減によるものです。

収益的支出予算では、営業外費用は、1千万円の減となりました。これは、企業債利息の減などによるものです。

資本的収入予算では、企業債を1億6千万円計上しました。簡易水道統合整備事業の財源として借入れます。補助金は、3千万円の減となりました。簡易水道統合整備事業に係る国庫補助金が終了となるためです。

資本的支出予算では、建設改良費が、4千万円の減となりました。簡易水道統合整備事業の減によるものです。企業債償還金は、1千万円の増となりました。

なお、一般会計からの補助金の推移については、図34をご覧ください。

表21 収益的収入及び支出の科目別予算状況

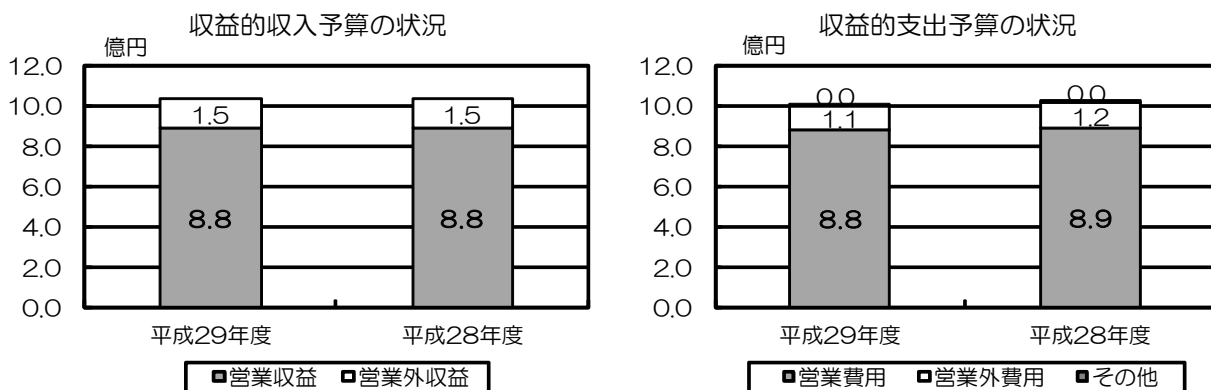
収入 (単位：千円、%)

区 分	平成29年度 予 算 額 A	平成28年度 予 算 額 B	比 較	
			増 減 額 A-B	増 減 率 (A-B) / B
水道事業収益	1,029,877	1,032,815	△ 2,938	△ 0.3
営業収益	883,449	884,081	△ 632	△ 0.1
営業外収益	146,428	148,734	△ 2,306	△ 1.6

支出 (単位：千円、%)

区 分	平成29年度 予 算 額 A	平成28年度 予 算 額 B	比 較	
			増 減 額 A-B	増 減 率 (A-B) / B
水道事業費用	996,675	1,012,522	△ 15,847	△ 1.6
営業費用	879,620	886,598	△ 6,978	△ 0.8
営業外費用	114,755	124,819	△ 10,064	△ 8.1
特別損失	1,300	1,105	195	17.6
予備費	1,000	0	1,000	皆増

図32 収益的収入及び支出の予算状況



注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

表 22 資本的収入及び支出の科目別予算状況

収入

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度 予 算 額 A	平成28年度 予 算 額 B	比 較	
			増 減 額 A-B	増 減 率 (A-B) / B
資 本 的 収 入	310,331	278,991	31,340	11.2
企 業 債	160,000	102,800	57,200	55.6
出 資 金	82,441	75,753	6,688	8.8
負 担 金	52,500	52,500	0	0.0
加 入 金	15,390	13,662	1,728	12.6
補 助 金	0	34,276	△ 34,276	△ 100.0

支出

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度 予 算 額 A	平成28年度 予 算 額 B	比 較	
			増 減 額 A-B	増 減 率 (A-B) / B
資 本 的 支 出	807,910	834,511	△ 26,601	△ 3.2
建 設 改 良 費	500,530	538,267	△ 37,737	△ 7.0
企 業 債 償 還 金	307,380	296,244	11,136	3.8

図 33 資本的収入及び支出の予算状況

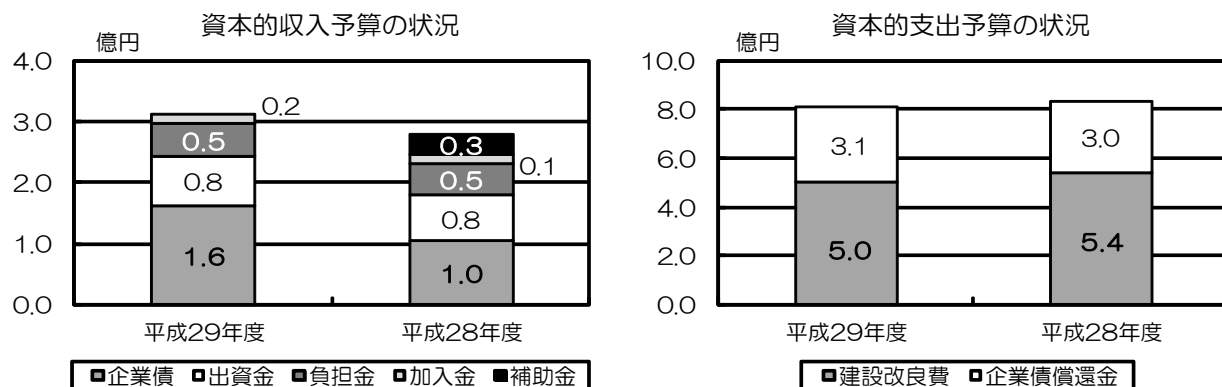
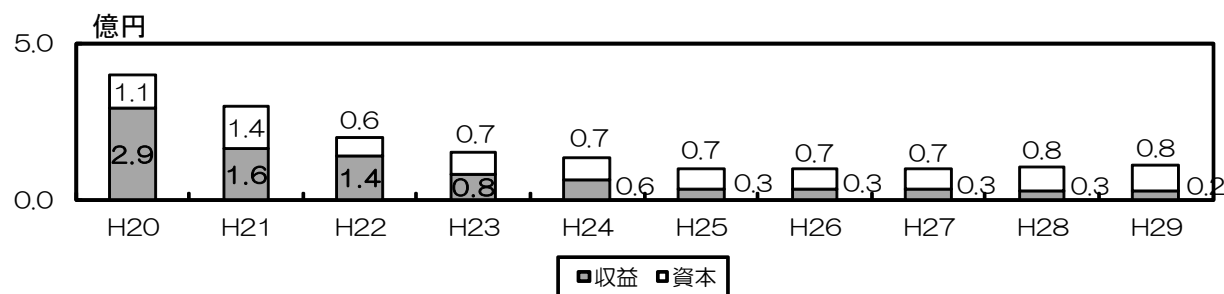


図 34 一般会計からの当初予算補助金の推移



注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。